

小金北中学校生活の決まり

小金北中学校には校則がありません。その代わりに北中8か条というものがあります。この8か条は、小金北中の生徒の皆さん全員が気持ちよく生活するための指針であり、開校時より受け継がれています。以下に記載されたものは8か条に準じた生活をするために必要なことをまとめたものです。以下のことをしっかり守った生活ができればみんなが楽しく生活することができます。

決まりというものは「学校生活をみんなが等しく楽しむもの」です。

皆さんが全員で意識していくことが大切です。素晴らしい北中を作っていきましょう。

1. 服装

1-1. 学生服

- ・冬 黒のつめえり標準学生服、日被連マークの縫い取り付け
- ・夏 標準学生ズボンと白無地のワイシャツ

【節度ある身だしなみを目指すため以下のことを意識しましょう。】

式典(卒業式、入学式)ではホックをします、ボタンを第一ボタンまで留め、ベルト(華美でないもの)を着用しましょう。冬は防寒着やジャージを着用してよいです。夏服はボタンを第二ボタンまで留めましょう。

1-2. セーラー服

- ・冬 紺のセーラー服とジャンパースカート
- ・夏 白無地のブラウス(丸衿、角衿)または白無地のワイシャツとジャンパースカート

【節度ある身だしなみを目指すため以下のことを意識しましょう。】

- ・胸当てを着用しましょう。袖のボタンを留め、標準のベルトを着用するようにしましょう。ボタンを第二ボタン(丸襟のシャツの場合は第一ボタン)まで留めましょう。

1-3 松戸標準服 SDGsモデル

- ・冬 紺のブレザー、スカート、スラックス
- ・夏 白無地のブラウスまたは白無地のワイシャツとスカート、またはスラックス

【節度ある身だしなみを目指すため以下のことを意識しましょう。】

- ・ブレザーの第一ボタンは原則留めておきましょう。

共通事項

- ・標準服で登下校出来ない場合は、先生に連絡しましょう。
- ・登校後、ジャージに着替えた際に廊下の決められた場所に整然とハンガーでかけ、向きをそろえる。ボタンの1番上は留めましょう。

1-4 ポロシャツ

- ・夏の標準服においてポロシャツを着用することを可とします。
- ・白、紺、黒の無地のポロシャツとし、ボタンの数は2、3個のものとし、
- ・1番上のボタンは外してもよいです。

1-5. 校内服

- ・学校指定のジャージもしくは体操服とします。
- ・校内服を忘れた場合は先生に相談し、職員室で借りましょう。
- ・上記以外の服装をする場合は、先生に申し出てください。
- ・夏場は原則として体操服です。熱中症の危険がある場合は、体操服になるよう指示することがあります。
- ・名前間違いを防ぐため、ジャージ、体操服などの貸し借りをしないようにしましょう。

1-6. 体操服

- ・上:原則体操服(冬季は長袖・ジャージ可)
- ・下:ハーフパンツ
- ・体操服には 9cm×6cm の指定白布に記名し、左胸につけましょう。

1-7. 防寒着

- ・登下校は、標準服の上にコート、ダウン、ウインドブレーカー等の防寒着の着用を可とします。
- ・セーター、トレーナー、カーディガンは華美でないものとし、標準服やジャージの袖や裾からはみ出ないようにする。着用の際にはセーターのみ等での生活をしないようにしましょう。
- ・マフラー、手袋、ネックウォーマーに関しても色や形状が華美でないものとし、
- ・耳あては防犯上着用しないでください。
- ・授業中にひざ掛けとしてブランケットを使用することも可とします。
- ・無地の黒タイツ着用を許可します。体育ではタイツを脱いでおきましょう。ハーフパンツにタイツの格好で学校生活は送らないようにしましょう。

1-8. カバン

- ・学校指定のスリーウェイタイプのバッグか華美でない各自で用意したものとし、
- ・荷物が多くメインのバッグに入りきらない場合は、華美でないサブバッグを併用することができます。

1-9. 靴

- ・通学靴:安全で動きやすい運動靴または黒の学生靴
- ・上履き兼体育館運動靴:学年カラー入りバレーボール型運動靴
- ・上履きを忘れた場合、先生に言って職員室で上履きを借りましょう。必ず当日中に返却してください。

1-10. 靴下

- ・靴下は華美でないものとし、
- また、始業式、終業式、修了式、入学式、卒業式、受検・受験、白垂祭などでは、くるぶしが隠れる白のソックスとします。

1-11. 校章

- ・校章を所定の位置につけます。
- ・学生服:左側の襟
- セーラー服:左胸に生地の上からつけます。
- SDGs モデル:左胸の襟に生地の上からつけます。
- 夏服・ポロシャツ:つけるのは省略します。

1-12. 部活動の服装

- ・休日や平日の部活動での再登校の場合は、標準服、校内服以外に、各顧問が認めた服装で登下校してもよいです。

2. 頭髪

【節度ある身だしなみを目指すため以下のことを意識しましょう。】

- ・染色、脱色、変形などはしないようにしましょう。(眉毛に関しても同様)
- ・整髪料は寝ぐせやハネなどを整えることを前提に使用することは可としますが、学校では使用しないでください。
- ・髪が肩にかかる場合は、学校生活に支障が出るため、黒・紺系の華美でないゴムでしばるようしましょう。
- ・髪が目にかかる場合は、学校生活に支障が出るため、切るまたはピンで留めるようしましょう。

3. 持ち物

・紛失防止のため、持ち物には記名をしてください。(防犯上必ずしも氏名でなくてよいです。)

3-1. 傘・日傘

・昇降口に設定した傘立てに保管してください。

3-2. キーホルダー

・目印のためのキーホルダーは1つつけてもよいですが、飾りとしていくつもつけるのはやめましょう。

3-3. 制汗剤

・周りに迷惑にならないように原則無臭のもの(スプレータイプ、シートタイプとも可)とし、使用場所もトイレなど人目のつかない場所を選びましょう。

3-4. 使い捨てカイロ

・火災防止のため、袋を含めてゴミは各自で持ち帰るようにしてください。
・体育の授業中にカイロをポケットに入れっぱなしにしたり、授業中に机の上に出したりなどの行為をしないようにしましょう。

3-5. マスク

・柄色等は問いません。衛生上、各自持ち帰り処分してください。

3-6. 飲食物

・水筒に(水、お茶、スポーツドリンク)を入れましょう。
・ペットボトルの場合はカバーをし、ゴミは持ち帰りましょう。
・ただし、部活動では顧問の指示通りとします。
・夏場の塩分タブレット等は可とするが担任、教科担任、顧問に確認の上食べる際に一言申し出ましょう。
・ゴミは必ず持ち帰りましょう。

3-7. 現金、貴重品

・盗難防止のため、現金や貴重品を学校へ持参しないようにしましょう。
・どうしても持って行く必要がある場合は、朝のうちに、先生に預けてください。

3-8. 学校生活に必要ないと見なされる物

【以下の物は、学校へ持参しない。】

・携帯電話、スマートフォン、カメラ、ゲーム、音楽プレーヤー、火気のあるもの、刃物(カッター等)、装飾品、必要以上のお金、マンガ、雑誌、おかし

3-9. 自転車

・通学路が危険であるため、自転車での登下校をしてはいけません。部活動の移動手段としても認めていません。

4. 生活の決まりの見直しの手順

生活の決まりの見直しの必要があった場合は、中央委員会で検討し、その後生徒総会で取り上げ、承認された場合に改正します。

小金北中学校 一日の流れ

1. 登校・朝の活動

- ・交通のルールを守り、余裕をもって登校しましょう。
- ・防犯上、早く登校することがないようにしましょう。
- ・自転車での通学は認めていません。
- ・部活動の朝練習は～8:00までです。
- ・部活動を行うときは、活動場所に荷物を持っていきましょう。
- ・登校したら校内服に着替え(1校時が標準服の場合は着替えなくてもよい)、朝学習の準備を行うようにしましょう。その際、標準服はハンガーで、所定の場所に揃えてかけましょう。カバンはロッカーにいれましょう。
- ・8:20のチャイムが鳴り終わるまでに着席をして朝読書が出来るように準備をしましょう。机の上には朝学読書に不要な物を乗せておくことのないようにしましょう。
- ・部活動の朝練習の片付けのために遅れ、8:20に着席できなくなってしまうように注意しましょう。

2. 朝読書、朝学習

- ・10分間、読書やプリント学習など、静かな雰囲気の中で落ち着いて学習に取り組みましょう。
- ・宿題を行う時間ではありません。朝読書のときには机の上に物を置かないようにしましょう。

3. 朝の会

- ・さわやかな挨拶をしましょう。
- ・出欠確認、健康観察をしっかりと行いましょう。
- ・係の生徒、担任の先生の話をしっかり聞き、1日の流れを把握しましょう。
- ・提出物は、朝のうちに提出しましょう。

4. 午前の授業

- ・1時間の授業は平常時程の場合は50分、臨時時程の場合は45分です。休み時間(10分)の間に次の授業の準備をします。5分前移動、2分前着席を心がけ、次の準備に備えましょう。
- ・もし、急にいなくなった生徒がいた場合は、速やかに教科担任の先生に報告しましょう。
- ・授業中は真剣に先生の話に耳を傾けながら、常に自分の考えを持ち、積極的に発表しましょう。
- ・仲間の発表を真剣に聞き、共感したり、反対意見を述べたりするなどの積極的な姿勢を持ちましょう。
- ・板書を写すのはもちろん、必要と感じたことは積極的にメモをとりましょう。
- ・プリント類はなくさないようにノートに貼る(ファイリングする)ようにしましょう。
- ・宿題や提出物などの課題が出される場合があります。期限内に提出するように心がけましょう。また、生活記録にメモを取るなどの工夫をして忘れないようにしましょう。
- ・授業はみんなのためにあります。授業を妨げる行為をしてはいけません。
- ・移動教室のときは、机の上には何も置かず、戸締まり・消灯をして静かに速やかに移動しましょう。
- ・具合が悪くなった時は速やかに教科担任の先生に報告し、職員室の学年の先生に相談しましょう。

5. 休み時間

- ・次の授業の準備をしてから、休憩しましょう。
- ・係は黒板をきれいにしましょう。
- ・安全の面から、他クラスやベランダへの出入りをしてはいけません。
- ・廊下は走らないでください。座り込まないでください。
- ・職員室前、校長室前、事務室前、会議室前、保健室前は特に静かに移動するようにしてください。

6. 昼食・休憩

- ・あらかじめ予約してある給食か、お弁当を食べます。食事場所は、食堂の場合と教室の場合があります。
- ・事故防止のため給食のルートが決まっていますので守りましょう。
- ・クラスで並んで、整然と移動しましょう。
- ・配膳時、食堂内では話をしないで整列しましょう。(衛生面、マナー面の観点から)
- ・クラスで「いただきます」「ごちそうさま」をしましょう。
- ・マナーを守り、楽しく食事をしましょう。

7. 昼休み

- ・グラウンドで元気に遊ぶか、教室で静かに過ごしましょう。 ※ボールの貸し出しも職員室で行っています。
- ・図書室が利用出来ます。マナーを守り積極的に利用しましょう。
- ・部活動連絡板を確認しましょう。
- ・4階は特別教室ですので、用事のない時は、行かないようにしてください。

8. 午後の授業

- ・午前の授業と同じです。

9. 清掃

- ・移動5分、清掃10分間です。分担場所の清掃に責任をもって時間いっぱい取り組みましょう。
- ・自分の清掃分担が終わった場合は、仲間の手伝いをしましょう。

10. 帰りの会

- ・歌声活動に積極的に取り組みましょう。
- ・背面黒板を生活記録に写し、明日の持ち物や提出物などを確認しましょう。
- ・帰りの会終了のチャイムが鳴るまでは教室にいますようにしましょう。

11. 放課後

- ・家庭学習に必要なものは持ち帰るようにしましょう。
- ・委員会活動、係活動のある人は、時間に遅れないように活動場所へ移動しましょう。
- ・活動場所へ行く際は、自分の荷物を持っていきましょう。
- ・部活動に入部している人は、速やかに活動場所へ行き開始しましょう。
- ・特に用がない人は、いつまでも教室や廊下に残るのではなく下校するようにしましょう。
※部活動がない生徒は下校後 15 分後には、校外に出ること。時間を過ぎて友人を待つことはしない。
- ・完全下校時刻を守りましょう。(活動終了時に放送が入ります)
- ・式典や行事等で部活動が早く始まる時は、活動時間が帰りの会終了後、3時間程度となります。
- ・下校時は寄り道をせず、帰宅しましょう。

12. その他

- ・先生や来校されたお客様には、さわやかな挨拶をしましょう。
- ・職員室内は、後方から入りましょう。ただし、朝 8 時 10 分～20 分は打合せなので、入室禁止です。
- ・職員室に入室する場合は、ノックをし、入口で
「失礼します。〇年〇組(〇〇部)の〇〇(氏名)ですが、
〇〇先生に用があって、きました。(〇〇先生いらっしゃいますか。〇〇先生お願いします。)
〇〇先生の机の上に提出しにきました。先生から〇〇を取りにきました。」